

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）：総合科学研究科 農学専攻

農学専攻では、所定の課程を修了し、次項並びに各コースで定める学位授与の方針に該当する者に学位を授与する。

(情報分析力・語学力・コミュニケーション力等の汎用的能力)

1. 農学・生命科学分野で必要とされる情報分析、語学、及びコミュニケーション等の能力を有している。

(研究成果の発表等)

2. 学問的課題から研究テーマを見出し、研究を通して成果を得、さらに研究発表を通じて地域、世界に向けて研究成果を発信する能力を修得している。

(社会への貢献)

3. 修得した知識・能力・倫理観を基礎にして、社会が求める課題を解決し、豊かな地域社会の構築と科学・技術の発展に貢献しようとする姿勢を身につけている。

植物生命科学コース

(専門分野の基礎的な知識)

1. 植物、昆虫、ウイルス、微生物に関する分子から個体レベルの生命現象ならびに生態系との相互関係を生物学的に理解できる基礎知識を有する。

(専門分野の応用的な知識)

2. 植物・生命科学分野に関する基礎知識を活用して社会の要請に応えるための高度な専門的知識と応用能力を有する。

(専門性に基づいた問題解決能力)

3. 上記の知識と理解に基づき、高度専門技術者あるいは研究者として、食糧、生命、環境に関する諸課題を発見・解決する能力を有する。

応用生物化学コース

(専門分野の基礎的な知識)

1. 微生物や動植物などの生物資源に関する分子レベルから生態系レベルまでの生命現象や食品素材の特性を理解するための基礎的な知識を化学的な視点で理解する能力を有する。

(専門分野の応用的な知識)

2. 生物資源に関する基礎知識を活用して、社会貢献するために必要な高度の専門知識と応用力を有する。

(専門性に基づいた問題解決能力)

3. 生物資源や食品素材に関する知識と理解を基礎に、食糧、環境、健康に関する諸課題・未知事項について多面的に思考し課題を解決する能力を有する。

動物科学コース

(専門分野の基礎的な知識)

1. 動物生産および動物科学分野に関する基礎的な専門知識と技術を有する。

(専門分野の応用的な知識)

2. 地域社会や国際社会において、動物関連産業の発展に貢献できる応用力と技術を有する。

(専門性に基づいた問題解決能力)

3. 高度専門技術者あるいは研究者として、動物生産分野、動物科学分野、動物の環境保全分野の需要を多角的に捉え、その課題解決に取り組む実践力ならびに研究遂行能力を有する。